

感染症週報

船橋市衛生試験所

■ 総評

今週の注目疾患

麻疹 ～国内外での報告が増加しています～

船橋市内では、2026年第19週（5月4日から5月10日）に**麻疹の報告が1件**ありました。千葉県内では同週に2件の報告があり、本年の累計は30件で、2017年以降最多となっています。**国内外での報告が増加**しており、**今後も更なる増加の恐れ**があるため、引き続き注意が必要です。

麻疹は、「麻疹ウイルス」によって引き起こされる急性の全身感染症で、主たる感染経路は空気感染であり、その**感染力は非常に強く、免疫を持っていない人が感染するとほぼ100%発症**するといわれています。感染すると通常10～12日後に38度前後の発熱、咳、鼻水、くしゃみ、結膜充血などを呈し、約2～4日続きます。解熱後、再び39度以上の高熱と発疹が出現します。**有効な予防法は、麻疹ワクチン接種**です。手洗い、マスクのみで防げません。定期予防接種を確実に受け、予防することが重要です。

・厚生労働省ホームページ：麻疹について

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/measles/index.html

・船橋市内における麻疹患者の発生に伴う注意喚起について

<https://www.city.funabashi.lg.jp/kenkou/kansenshou/001/p145511.html>



A型肝炎

船橋市内では、2026年第19週（5月4日から5月10日）にA型肝炎の報告が1件ありました。

A型肝炎は、ヒトからヒトへの直接的な接触（糞口感染）、または汚染された食品や水の摂取によって感染します。冷凍してもウイルスは不活化されず、氷や冷凍食品を介して感染する可能性があります。また、性交渉によって感染することもあります。

2～7週間の潜伏期間の後に、**急な発熱、全身のだるさ、食欲不振、吐き気や嘔吐**が見られ、**数日後には黄疸**（皮膚や目の白い部分が黄色くなること）が現れます。

成人は小児よりも症状が現れやすく、高齢者では重症度と死亡率が高くなります。6歳未満の小児の場合、ほとんど（70%）は症状がありません。

成人や年長の子供では、症状は通常は2カ月未満で自然に改善しますが、中には（10～15%）長期化・再発し、症状が6～9カ月継続することもあります。

予防接種が有効で、ワクチンは2～4週間の間隔で2回接種します。24週間後に3回目の接種をすると免疫が強化され、5年間は有効といわれています。

衛生状態の悪いところでは、生水、氷、生肉、生野菜などにウイルスが付着している可能性があります。そのため、ミネラルウォーターや一度沸騰させた水、加熱調理してあるものを選びましょう。85℃で1分以上加熱することで不活化されるため、十分に加熱処理された飲食物を摂取しましょう。カットフルーツでは、洗った水が汚染されていることがあるので、食べるならば自分の手で剥く果物の方が安全です。

・国立健康危機管理研究機構ホームページ：A型肝炎

<https://id-info.ijhs.go.jp/infectious-diseases/hepatitis-a/index.html>

・厚生労働省検疫所ホームページ FORTH：A型肝炎（Hepatitis A）

<https://www.forth.go.jp/moreinfo/topics/name01.html>

今週の全数把握疾患

2026年第19週(5月4日～5月10日)

1類感染症	報告ありませんでした
2類感染症	報告ありませんでした
3類感染症	報告ありませんでした
4類感染症	A型肝炎 1件
5類感染症	麻疹 1件

■ 全数把握感染症

船橋市・過去5週の平均値に対する報告数の増減

疾病名	14週	15週	16週	17週	18週	19週	平均	対平均	対前週	累積
結核	1	0	2	2	0	0	1.00	-1.00	0	18
重症急性呼吸器症候群(SARS)*1	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
鳥インフルエンザ(H5N1)	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
鳥インフルエンザ(H7N9)	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
コレラ	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
細菌性赤痢	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
腸管出血性大腸菌感染症	0	0	1	1	1	0	0.60	-0.60	-1	7
腸チフス	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
パラチフス	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
E型肝炎	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	1
A型肝炎	0	0	0	0	0	1	0.00	1.00	1	1
エキノコックス症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
エムボックス	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
ジカウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
ダニ媒介脳炎	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
チクングニア熱	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
つつが虫病	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
デング熱	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
ポツリヌス症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
マラリア	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
ライム病	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
レジオネラ症	1	0	0	0	0	0	0.20	-0.20	0	3
レプトスピラ症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
アメーバ赤痢	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
ウイルス性肝炎 ³	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
急性弛緩性麻痺	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
急性脳炎 ⁴	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	3
クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0

■ 全数把握感染症

船橋市・過去5週の平均値に対する報告数の増減

疾病名	14週	15週	16週	17週	18週	19週	平均	対平均	対前週	累積
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	1
後天性免疫不全症候群（HIV感染症を含む）	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
侵襲性肺炎球菌感染症	0	0	0	0	1	0	0.20	-0.20	-1	2
水痘（入院例）	0	0	0	0	1	0	0.20	-0.20	-1	2
先天性風しん症候群	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
多剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
梅毒	2	3	1	1	0	0	1.40	-1.40	0	23
播種性クリプトコックス症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
破傷風	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
百日咳	0	0	0	1	1	0	0.40	-0.40	-1	13
風しん	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
麻しん	0	0	0	1	0	1	0.20	0.80	1	6
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0

¹ 重症急性呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。）

² 中東呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。）

³ ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く。）

⁴ 急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。）

■ 定点把握感染症(週単位報告)

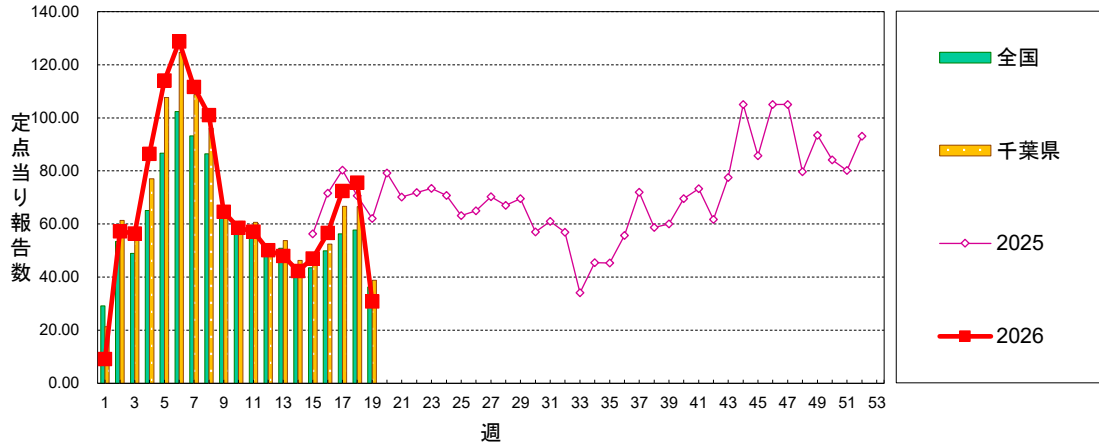
船橋市・過去5週の平均値に対する定点当たり報告数の増減

疾病名	14週	15週	16週	17週	18週	19週	平均	対平均	対前週
インフルエンザ ⁵	1.64	1.36	0.79	0.43	0.07	0.00	0.86	-0.86	-0.07
COVID-19	0.36	0.64	1.14	0.29	0.64	0.21	0.61	-0.40	-0.43
RSウイルス感染症	0.50	0.25	1.38	2.13	1.13	0.63	1.08	-0.45	-0.50
咽頭結膜熱	0.38	0.00	0.50	0.00	0.50	0.25	0.28	-0.03	-0.25
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.88	2.63	3.75	4.50	5.00	2.25	3.95	-1.70	-2.75
感染性胃腸炎	3.00	2.50	3.13	3.75	2.75	2.00	3.03	-1.03	-0.75
水痘	1.00	0.75	0.38	0.88	1.13	0.25	0.83	-0.58	-0.88
手足口病	0.13	0.13	0.00	0.13	0.13	0.00	0.10	-0.10	-0.13
伝染性紅斑	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.00	0.03	-0.03	0.00
突発性発しん	0.38	0.50	0.50	0.75	0.50	0.25	0.53	-0.28	-0.25
ヘルパンギーナ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.00	0.03	-0.03	-0.13
流行性耳下腺炎	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03	-0.03	0.00
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性角結膜炎	0.00	0.33	0.00	0.00	0.33	0.00	0.13	-0.13	-0.33

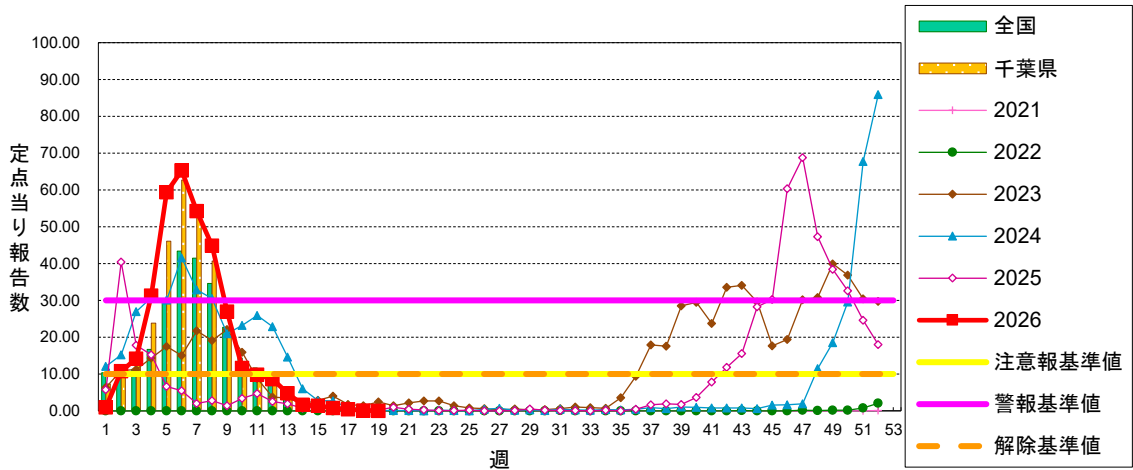
■ **グラフ総覧(2026年第19週)**

船橋市 定点当り報告数グラフ

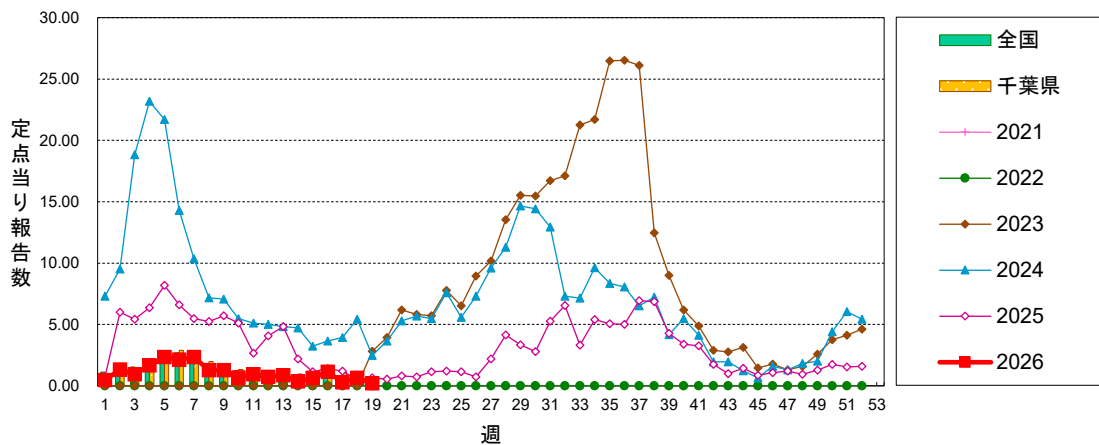
急性呼吸器感染症



インフルエンザ

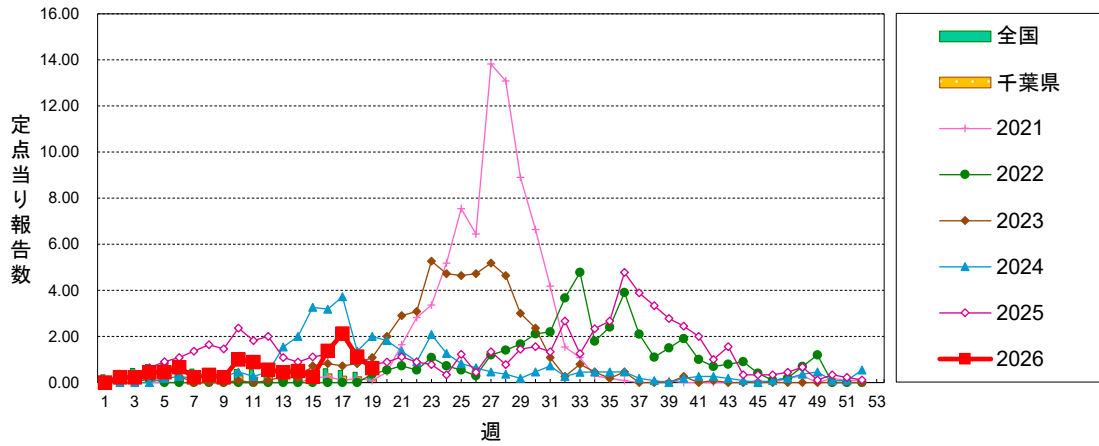


COVID-19

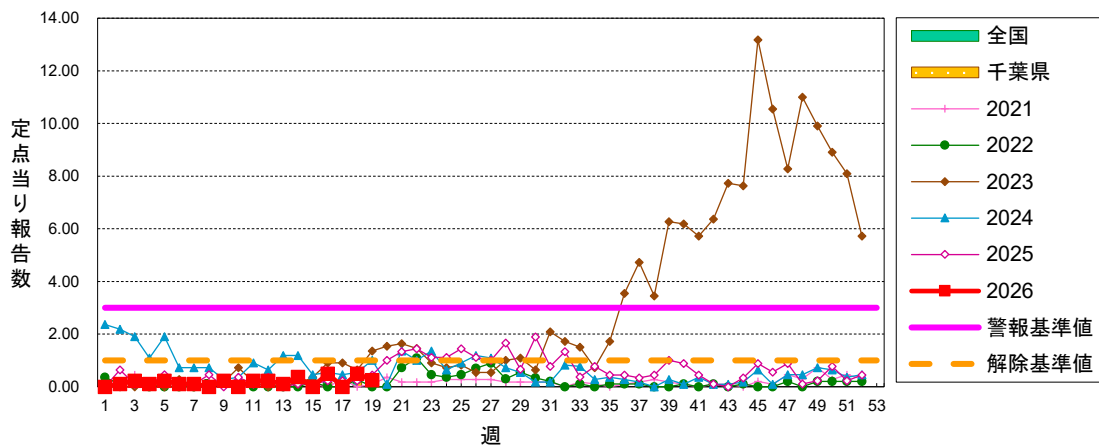


船橋市 定点当り報告数グラフ

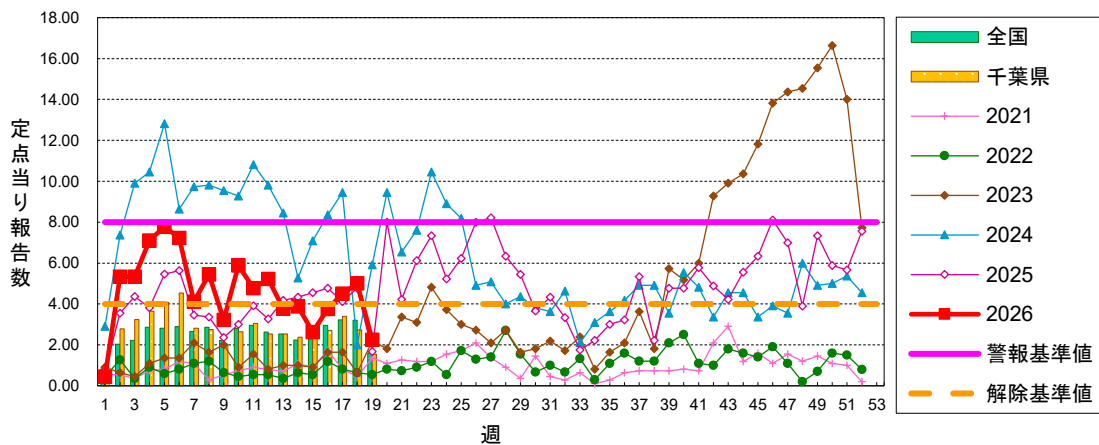
RSウイルス感染症



咽頭結膜熱

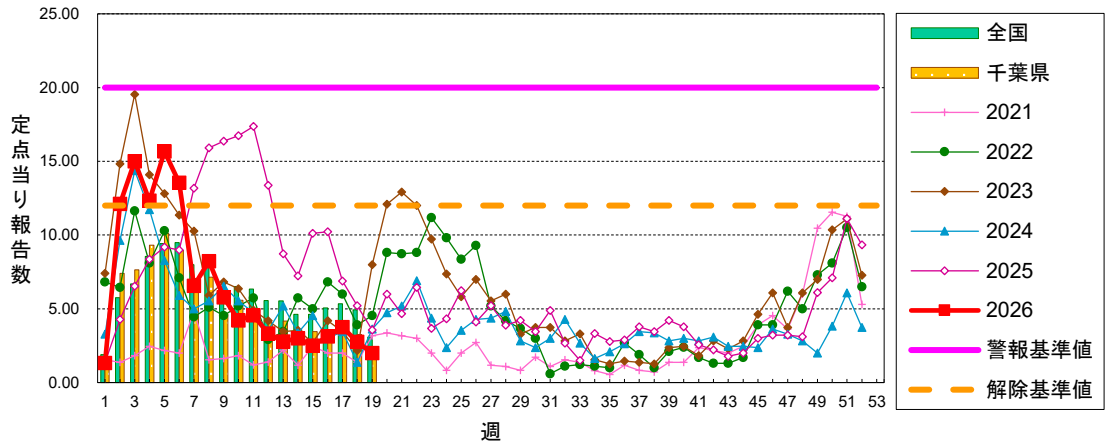


A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

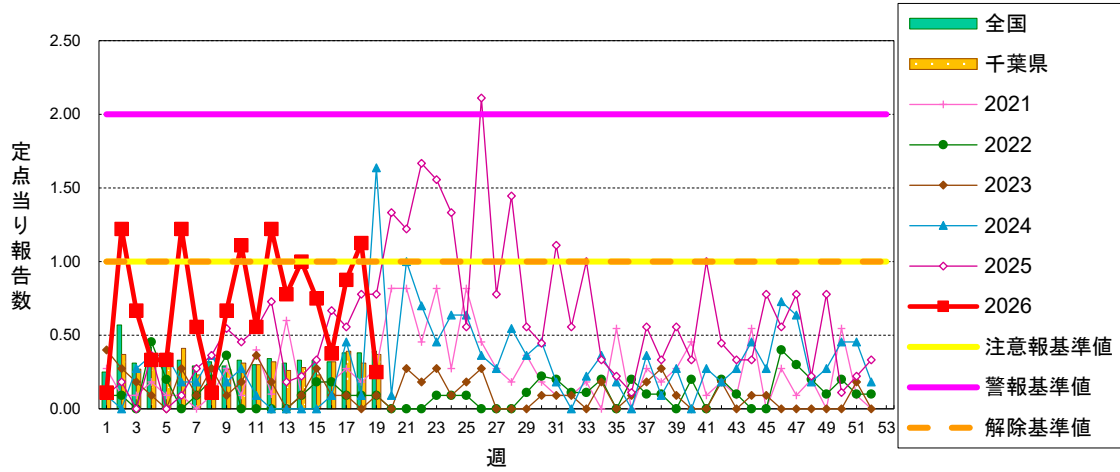


船橋市 定点当り報告数グラフ

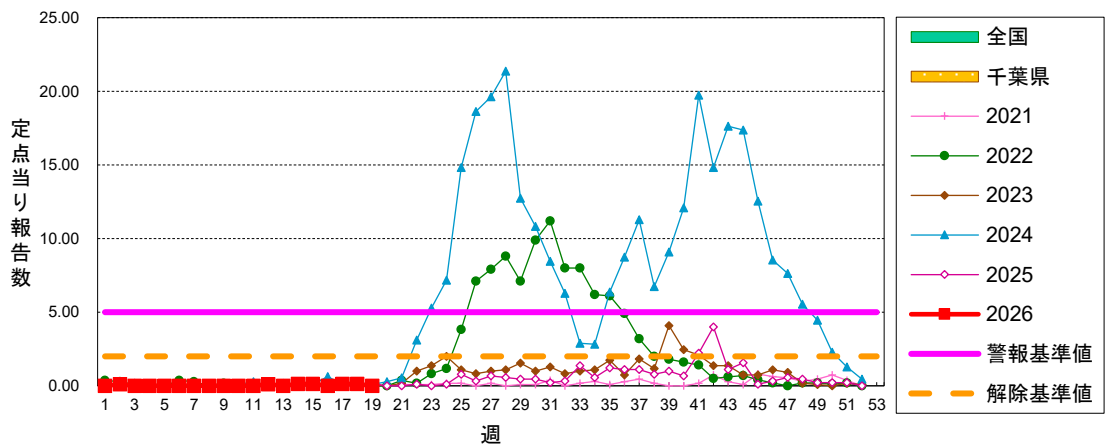
感染性胃腸炎



水痘

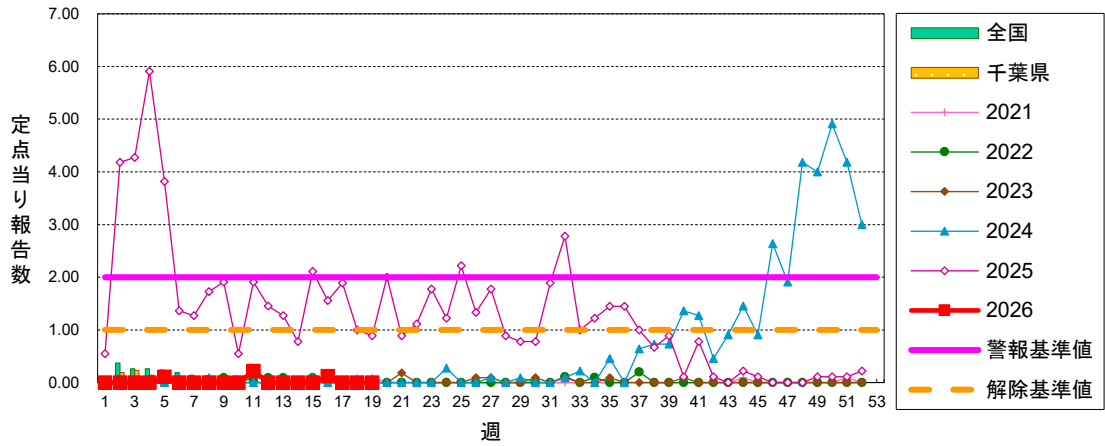


手足口病

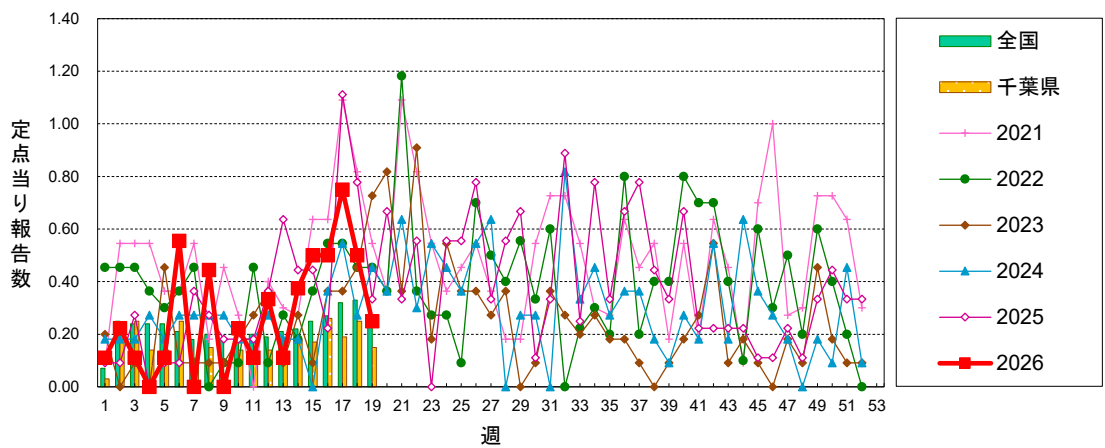


船橋市 定点当り報告数グラフ

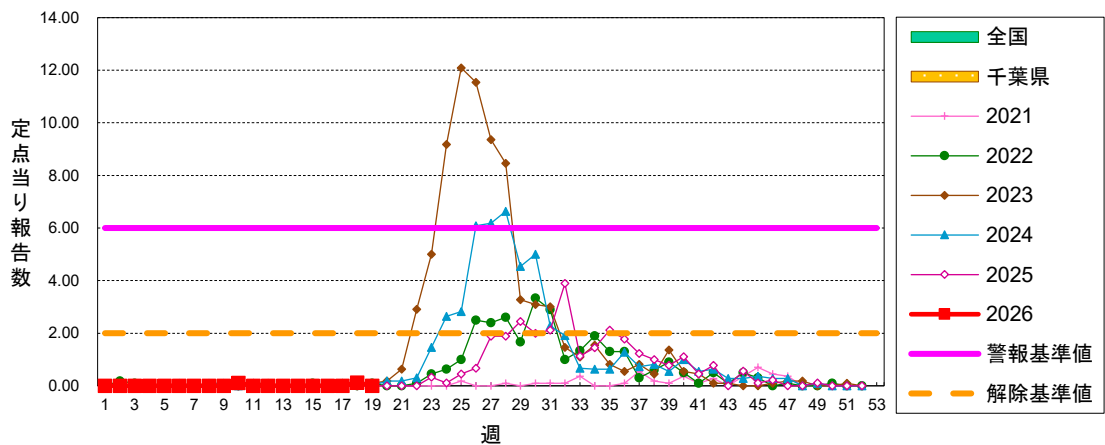
伝染性紅斑



突発性発しん

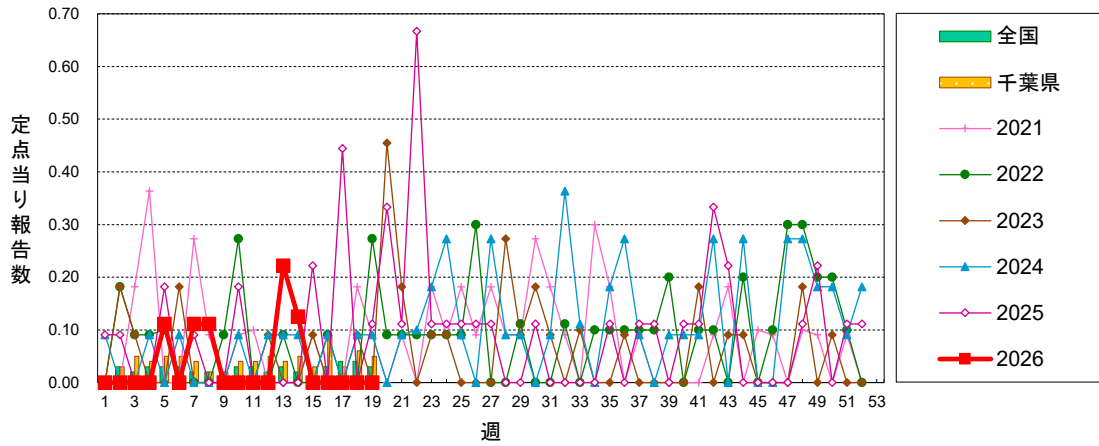


ヘルパンギーナ

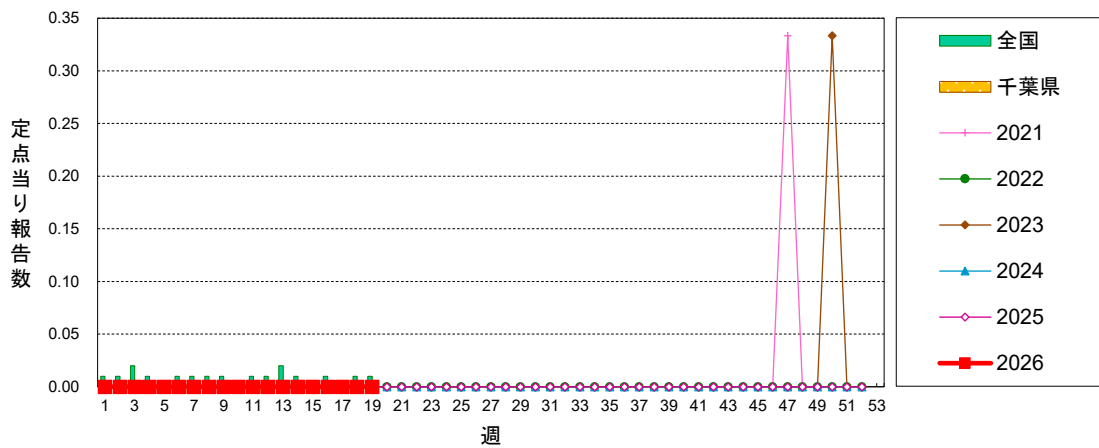


船橋市 定点当り報告数グラフ

流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎



流行性角結膜炎

